

# アジアを知れば世界が見える



《午前の部》

「道」とは何か？  
～『論語』と『老子』の世界観～

講師 安富 歩

(新世代アジア研究部門・教授)

10:00 開場 / 10:30 ~ 12:00

—— 講演要旨 ——

「道」という概念は、東洋思想の根幹をなす。この言葉が何を意味しているのかを、『論語』と『老子』との使用例をもとに考察する。私の結論は、「道」という言葉が「ものごとのあり方」を意味している、ということである。この一見、当たり前の考えに立つことで、この二冊の本を統一的に理解する道が開かれることを示したい。



《午後の部》

アジアを越えて循環する知

講師 中島 隆博

(東アジア研究部門・教授)

13:00 開場 / 13:30 ~ 15:00

—— 講演要旨 ——

道徳を基礎づけるという問いがヨーロッパで喫緊の課題として登場したのは、宗教戦争の後であった。超越者に訴えずに、いかにして道徳を基礎づけるのか。この問いは、その後、アジアにも反射してくる。宗教か道徳か、それとも宗教も道徳もなのか。このような問題系に近代のアジアは組み込まれていったのである。ところが、近年、ある種の巻き返しが生じ、たとえば礼のような古い規範が再評価されている。本講演では、規範をめぐる知がどのようにアジアを越えて循環しているのかを概観してみたい。

受講  
無料

2017  
10.21sat

第17回 東京大学東洋文化研究所 公開講座

共催：東洋文化研究所附属東洋学研究情報センター

《会場》

東京大学・東洋文化研究所 3階 大会議室

東京都文京区本郷 7-3-1 / 交通：本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線・大江戸線) 徒歩9分

講演の詳細な内容は、  
東洋文化研究所ホームページ  
[URL] <http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/sympo/2017/>  
をご覧ください。



《お申込み情報》

■ 対象：高校生以上

■ 応募方法：以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。(※9月30日締切)

① Eメールの場合、氏名および連絡先Eメールアドレスをご記入の上、希望される講演(「午前の部」、「午後の部」または「両方」)を明記して、送信して下さい。

② ハガキの場合、氏名、住所(電話番号は任意)をご記入の上、希望される講演(「午前の部」、「午後の部」または「両方」)を明記して、ご郵送下さい。(※9月30日消印有効)  
※午前、午後の部とも定員になりしだい締め切らせていただきます。定員に達しお受け出来ない場合のみ返信を差し上げます。なお、当日の座席は先着順です。

■ 問い合わせ・申込先：東京大学東洋文化研究所 公開講座係 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 tel.03-5841-5856 [E-mail] [koza@ioc.u-tokyo.ac.jp](mailto:koza@ioc.u-tokyo.ac.jp)

